

結果の概要

医療施設調査

平成 22 年 10 月 1 日現在における全国の医療施設総数は 178,960 施設で、そのうち、「休止・1 年以上休診中」の施設を除いた「活動中の施設」は 176,878 施設（医療施設総数の 98.8%）となっている。

以下の内容は、その「活動中の施設」について取りまとめたものである。

1 施設数

(1) 施設の種類別にみた施設数

全国の医療施設は 176,878 施設で、前年に比べ 407 施設増加している。

「病院」は 8,670 施設で、前年に比べ 69 施設減少しており、「一般診療所」は 99,824 施設で 189 施設増加、「歯科診療所」は 68,384 施設で 287 施設増加している。

施設数を施設の種類別にみると、「精神科病院」は 1,082 施設で、前年に比べ 1 施設減少、「一般病院」は 7,587 施設で、68 施設減少している。

一般病院のうち「療養病床を有する病院」は 3,964 施設（病院総数の 45.7%）で、前年に比べ 57 施設減少している。

一般診療所は「有床」が 10,620 施設（一般診療所総数の 10.6%）で、前年に比べ 452 施設減少し、そのうち「療養病床を有する一般診療所」は 1,485 施設で、前年に比べ 140 施設減少している。「無床」は 89,204 施設（同 89.4%）で、前年に比べ 641 施設増加している。

施設数の年次推移をみると、病院は平成 2 年以降減少しており、平成 4 年（9,963 施設）からは 1 万施設を下回っている。（表 1、表 2、図 1）

（参考）統計表 1 施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口 10 万対施設数・病床数の年次推移

統計表 10 都道府県別にみた療養病床を有する施設数・病床数

統計表 11 施設の種類別にみた動態状況の年次推移

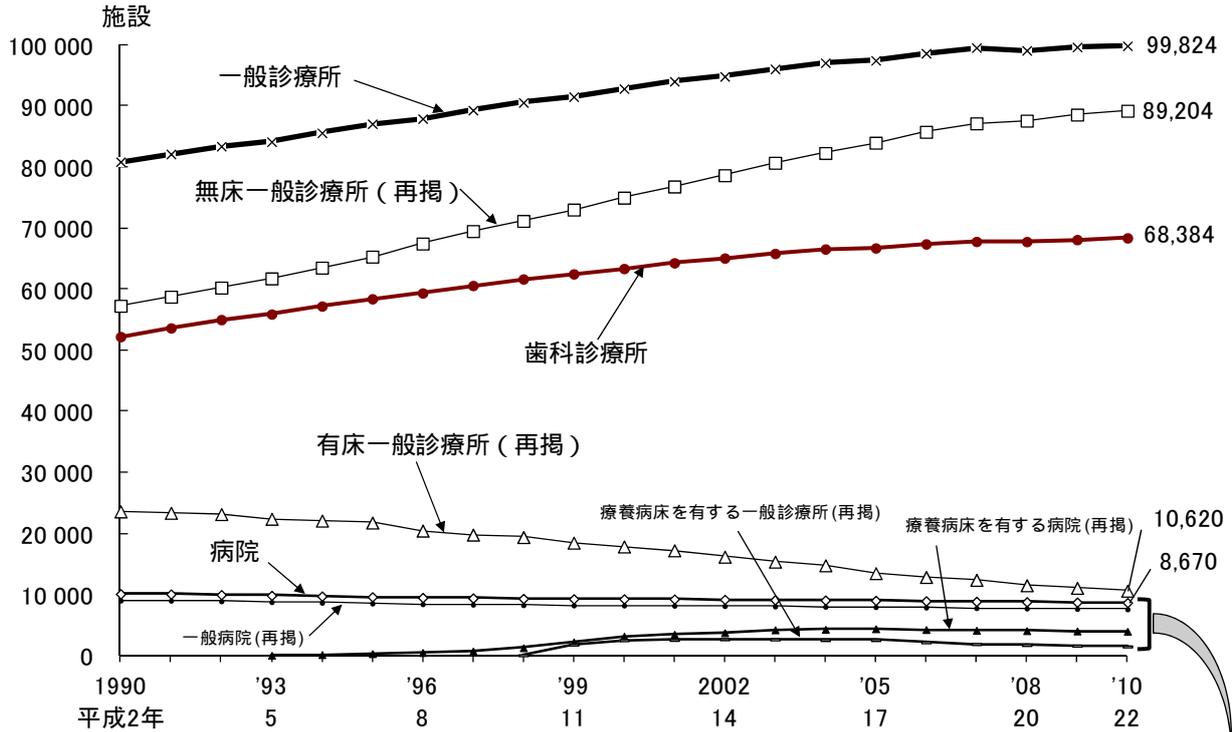
表 1 施設の種類別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	増減数	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)
総 数	176 878	176 471	407	0.2
病 院	8 670	8 739	69	0.8	100.0	100.0
精神科病院	1 082	1 083	1	0.1	12.5	12.4
結核療養所	1	1	-	-	0.0	0.0
一般病院	7 587	7 655	68	0.9	87.5	87.6
(再掲) 療養病床を有する病院	3 964	4 021	57	1.4	45.7	46.0
一般診療所	99 824	99 635	189	0.2	100.0	100.0
有 床	10 620	11 072	452	4.1	10.6	11.1
(再掲) 療養病床を有する 一般診療所	1 485	1 625	140	8.6	1.5	1.6
無 床	89 204	88 563	641	0.7	89.4	88.9
歯科診療所	68 384	68 097	287	0.4	100.0	100.0
有 床	41	40	1	2.5	0.1	0.1
無 床	68 343	68 057	286	0.4	99.9	99.9

図1 医療施設数の年次推移

各年10月1日現在



- 注：1) 「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過の旧療養型病床群」である。
 2) 療養病床を有する病院については平成5年から、療養病床を有する一般診療所については平成10年から、それぞれ調査している。
 3) 平成20年までの「一般診療所」には「沖縄県における介輔診療所」を含む。

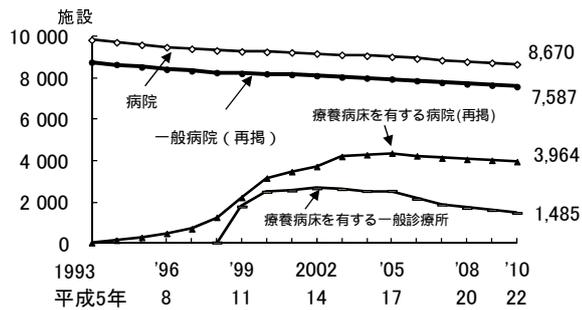


表2 施設の種別別にみた施設数の動態状況

	平成22年 10月1日 現在	増減数						平成21年 10月1日 現在
		(平成21(2009)年10月～平成22(2010)年9月)						
		増		減		種類の 変更		
		開設	再開	廃止	休止			
病院	8 670	69	75	4	141	7	・	8 739
精神科病院	1 082	1	5	-	10	-	4	1 083
結核療養所	1	-	-	-	-	-	-	1
一般病院	7 587	68	70	4	131	7	4	7 655
一般診療所	99 824	189	4 632	204	4 086	561	・	99 635
有床	10 620	452	104	22	161	68	349	11 072
無床	89 204	641	4 528	182	3 925	493	349	88 563
歯科診療所	68 384	287	1 760	42	1 392	123	・	68 097
有床	41	1	1	-	-	-	-	40
無床	68 343	286	1 759	42	1 392	123	-	68 057

(2) 開設者別にみた施設数

施設数を開設者別にみると、病院は「医療法人」が5,719施設(病院総数の66.0%)と最も多く、次いで、「公的医療機関」が1,278施設(同14.7%)となっている。一般診療所は「個人」が47,503施設(一般診療所総数の47.6%)と最も多く、次いで、「医療法人」が35,967施設(同36.0%)となっている。歯科診療所は「個人」が57,082施設(歯科診療所総数の83.5%)と最も多くなっている。

これを前年からの増減数でみると、病院は「個人」が39施設減少している。一般診療所は「医療法人」が626施設増加し、「個人」が520施設減少している。歯科診療所は「医療法人」が264施設、「個人」が20施設増加している。(表3、表4)

この一年間で開設者を変更した施設は、病院75施設、一般診療所826施設、歯科診療所341施設で、このうち開設者を「個人」から「医療法人」へ変更した施設は、病院24施設、一般診療所703施設、歯科診療所284施設となっている(表5)。

(参考)統計表2 開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移

統計表3 開設者別にみた一般診療所数及び歯科診療所数の年次推移

統計表4 開設者・施設の種類の別みた施設数

表3 開設者別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	増減数	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)
病 院	8 670	8 739	69	0.8	100.0	100.0
国	274	275	1	0.4	3.2	3.1
公的医療機関	1 278	1 296	18	1.4	14.7	14.8
社会保険関係団体	121	122	1	0.8	1.4	1.4
医療法人	5 719	5 726	7	0.1	66.0	65.5
個 人	409	448	39	8.7	4.7	5.1
その他	869	872	3	0.3	10.0	10.0
一般診療所	99 824	99 635	189	0.2	100.0	100.0
国	596	600	4	0.7	0.6	0.6
公的医療機関	3 676	3 707	31	0.8	3.7	3.7
社会保険関係団体	621	644	23	3.6	0.6	0.6
医療法人	35 967	35 341	626	1.8	36.0	35.5
個 人	47 503	48 023	520	1.1	47.6	48.2
その他	11 461	11 320	141	1.2	11.5	11.4
歯科診療所	68 384	68 097	287	0.4	100.0	100.0
国	3	4	1	25.0	0.0	0.0
公的医療機関	285	285	-	-	0.4	0.4
社会保険関係団体	12	12	-	-	0.0	0.0
医療法人	10 670	10 406	264	2.5	15.6	15.3
個 人	57 082	57 062	20	0.0	83.5	83.8
その他	332	328	4	1.2	0.5	0.5

表4 開設者別にみた施設数の動態状況

	平成22年 10月1日 現在	増減数						平成21年 10月1日 現在
		(平成21(2009)年10月～平成22(2010)年9月)						
		増		減		開設者 変更		
		開設	再開	廃止	休止			
病院	8 670	69	75	4	141	7	・	8 739
国	274	1	1	-	2	-	-	275
公的医療機関	1 278	18	11	1	30	-	-	1 296
社会保険関係団体	121	1	1	-	-	-	2	122
医療法人	5 719	7	42	1	72	5	27	5 726
個人	409	39	8	-	22	1	24	448
その他	869	3	12	2	15	1	1	872
一般診療所	99 824	189	4 632	204	4 086	561	・	99 635
国	596	4	27	5	22	10	4	600
公的医療機関	3 676	31	94	12	96	24	17	3 707
社会保険関係団体	621	23	30	1	46	7	1	644
医療法人	35 967	626	1 048	74	925	209	638	35 341
個人	47 503	520	2 868	80	2 566	270	632	48 023
その他	11 461	141	565	32	431	41	16	11 320
歯科診療所	68 384	287	1 760	42	1 392	123	・	68 097
国	3	1	-	-	1	-	-	4
公的医療機関	285	-	8	1	8	1	-	285
社会保険関係団体	12	-	1	-	1	-	-	12
医療法人	10 670	264	247	6	201	21	233	10 406
個人	57 082	20	1 486	35	1 170	100	231	57 062
その他	332	4	18	-	11	1	2	328

表5 開設者を変更した施設数

平成21(2009)年10月～平成22(2010)年9月

		変更後							
		総数	国	公的医療機関	社会保険関係団体	医療法人	個人	その他	
変 更 前	病 院	総数	75	8	23	-	34	-	10
		国	8	8	-	-	-	-	-
		公的医療機関	23	-	20	-	1	-	2
		社会保険関係団体	2	-	-	-	2	-	-
		医療法人	7	-	2	-	・	-	5
		個人	24	-	-	-	24	・	-
		その他	11	-	1	-	7	-	3
	一 般 診 療 所	総数	826	-	7	3	705	72	39
		国	4	-	-	-	-	-	4
		公的医療機関	24	-	5	-	-	-	19
		社会保険関係団体	4	-	1	2	-	-	1
		医療法人	67	-	-	1	・	63	3
		個人	704	-	-	-	703	・	1
	歯 科 診 療 所	総数	341	-	-	-	286	54	1
国		-	-	-	-	-	-	-	
公的医療機関		-	-	-	-	-	-	-	
社会保険関係団体		-	-	-	-	-	-	-	
医療法人		53	-	-	-	・	53	-	
個人		285	-	-	-	284	・	1	
その他		3	-	-	-	2	1	-	

注：開設者の分類（3頁参照）における小分類内での変更を計上している。

(3) 病床の規模別にみた施設数

施設数を病床の規模別にみると、病院は「50～99床」が2,225施設(病院総数の25.7%)となっており、一般診療所は「10～19床」が7,001施設(有床の一般診療所総数の65.9%)となっている(表6、表7)。

療養病床の規模別にみると、病院は、「50～99床」が1,469施設(療養病床を有する病院総数の37.1%)となっている(表9)。

この1年間に病床の規模を変更した病院は410施設あり、このうち増床した施設は123施設、減床した施設は287施設となっている(表8)。

一般診療所では、病床の規模を変更した一般診療所は494施設あり、このうち増床した施設は37施設、減床した施設は457施設(うち無床への変更367施設)となっており、有床から無床への変更が多くなっている(表10)。

(参考)統計表6 病床の規模別にみた施設数及び構成割合の年次推移

表6 病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	増減数	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)
病 院	8 670	8 739	69	0.8	100.0	100.0
20～49床	1 007	1 026	19	1.9	11.6	11.7
50～99	2 225	2 270	45	2.0	25.7	26.0
100～149	1 431	1 432	1	0.1	16.5	16.4
150～199	1 327	1 319	8	0.6	15.3	15.1
200～299	1 124	1 124	-	-	13.0	12.9
300～399	729	736	7	1.0	8.4	8.4
400～499	367	370	3	0.8	4.2	4.2
500～599	197	197	-	-	2.3	2.3
600～699	115	115	-	-	1.3	1.3
700～799	53	54	1	1.9	0.6	0.6
800～899	33	34	1	2.9	0.4	0.4
900床以上	62	62	-	-	0.7	0.7
一般診療所(有床)	10 620	11 072	452	4.1	100.0	100.0
1～9床	3 619	3 830	211	5.5	34.1	34.6
10～19	7 001	7 242	241	3.3	65.9	65.4

表7 病院の病床の規模別にみた動態状況

	平成22年 10月1日 現 在	増 減 数					病床規模の 変 更	平成21年 10月1日 現 在
		(平成21(2009)年10月～平成22(2010)年9月)						
		増		減		-		
開設	再開	廃止	休止					
病 院	8 670	69	75	4	141	7	-	8 739
20～49床	1 007	19	12	-	37	1	7	1 026
50～99	2 225	45	19	2	51	3	12	2 270
100～149	1 431	1	14	1	20	2	6	1 432
150～199	1 327	8	14	-	14	1	9	1 319
200～299	1 124	-	8	-	9	-	1	1 124
300～399	729	7	5	1	6	-	7	736
400～499	367	3	-	-	2	-	1	370
500～599	197	-	3	-	2	-	1	197
600～699	115	-	-	-	-	-	-	115
700～799	53	1	-	-	-	-	1	54
800～899	33	1	-	-	-	-	1	34
900床以上	62	-	-	-	-	-	-	62

表8 病院の病床の規模の変更状況

平成21(2009)年10月～平成22(2010)年9月

		病床数変更後の病床規模											病床数 変更前 施設総数	
		20～ 49床	50～ 99	100～ 149	150～ 199	200～ 299	300～ 399	400～ 499	500～ 599	600～ 699	700～ 799	800～ 899		900床 以上
病床 数 変 更 前 の 病 床 規 模	20～ 49床	19 減 増 12 7	3	2									24	
	50～ 99	11	39 減 増 29 10	10	3								63	
	100～ 149	1	6	28 減 増 17 11	7	2							44	
	150～ 199		2	8	30 減 増 18 12	2	1						43	
	200～ 299		1	1	12	56 減 増 43 13	3						73	
	300～ 399			1		13	34 減 増 26 8	1					49	
	400～ 499					1	4	22 減 増 19 3	1				28	
	500～ 599							4	27 減 増 20 7	1			32	
	600～ 699								3	19 減 増 12 7	1		23	
	700～ 799									3	9 減 増 5 4		12	
	800～ 899									1	8 減 増 6 2		9	
	900床 以上											10 減 増 8 2	10	
病床数 変更後 施設総数		31	51	50	52	74	42	27	31	23	11	8	10	410 減 増 287 123

注: ■ は、同規模内における変更(増減)施設数である。

表9 療養病床の規模別にみた施設数

各年10月1日現在

	施設数		対前年		構成割合(%)	
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	増減数	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)
療養病床を 有する施設数	5 449	5 646	197	3.5
病 院	3 964	4 021	57	1.4	100.0	100.0
1～ 49床	1 421	1 457	36	2.5	35.8	36.2
50～ 99	1 469	1 485	16	1.1	37.1	36.9
100～299	995	996	1	0.1	25.1	24.8
300床以上	79	83	4	4.8	2.0	2.1
一般診療所	1 485	1 625	140	8.6	100.0	100.0
1～ 9床	734	802	68	8.5	49.4	49.4
10～ 19	751	823	72	8.7	50.6	50.6

表10 一般診療所の病床の規模の変更状況

平成21(2009)年10月～平成22(2010)年9月

		病床数変更後の病床規模			病床数 変更前 施設総数
		無 床	1～9床	10～19床	
病床数 変更前 の病 床 規 模	無床	・	9	9	18
	1～9床	188	29 減 増 25 4	5	222
	10～19床	179	30	45 減 増 35 10	254
病床数 変更後 施設総数		367	68	59	494 減 増 457 37

注: ■ は、同規模内における変更(増減)施設数である。

(4) 診療科目別にみた施設数

1) 病院における標ぼうする診療科目別施設数

一般病院の施設数を診療科目別にみると、「1 内科」が6,972 施設（一般病院総数の91.9%）と最も多く、次いで、「34 リハビリテーション科」5,045 施設（同66.5%）、「25 整形外科」4,999 施設（同65.9%）、となっている。

前年と比べると、「5 腎臓内科」（109 施設増）、「7 糖尿病内科（代謝内科）」（89 施設増）、「19 乳腺外科」（78 施設増）、「21 消化器外科（胃腸外科）」（70 施設増）などが増加し、「1 内科」（62 施設減）、「16 外科」（48 施設減）、「13 小児科」（45 施設減）などが減少している。

また、精神科病院では、「15 心療内科」（17 施設増）などが増加している。（表11）

（参考）統計表7 診療科目別にみた一般病院数の年次推移（重複計上）

表11 病院の診療科目別にみた施設数（重複計上）

各年10月1日現在

		一般病院					精神科病院				
		平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年		施設数 に対する 割合 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	対前年		施設数 に対する 割合 (%)
				増減数	増減率 (%)				増減数	増減率 (%)	
	総数	7 587	7 655	68	0.9	100.0	1 082	1 083	1	0.1	100.0
1	内科	6 972	7 034	62	0.9	91.9	638	641	3	0.5	59.0
2	呼吸器内科	2 511	2 480	31	1.3	33.1	4	6	2	33.3	0.4
3	循環器内科	3 681	3 647	34	0.9	48.5	21	20	1	5.0	1.9
4	消化器内科 (胃腸内科)	3 619	3 565	54	1.5	47.7	21	22	1	4.5	1.9
5	腎臓内科	549	440	109	24.8	7.2	-	-	-	-	-
6	神経内科	2 174	2 134	40	1.9	28.7	229	227	2	0.9	21.2
7	糖尿病内科 (代謝内科)	647	558	89	15.9	8.5	1	2	1	50.0	0.1
8	血液内科	280	235	45	19.1	3.7	-	-	-	-	-
9	皮膚科	2 975	2 972	3	0.1	39.2	34	35	1	2.9	3.1
10	アレルギー科	434	444	10	2.3	5.7	1	2	1	50.0	0.1
11	リウマチ科	1 115	1 085	30	2.8	14.7	4	4	-	-	0.4
12	感染症内科	70	62	8	12.9	0.9	-	-	-	-	-
13	小児科	2 808	2 853	45	1.6	37.0	22	24	2	8.3	2.0
14	精神科	1 585	1 563	22	1.4	20.9	1 081	1 082	1	0.1	99.9
15	心療内科	602	598	4	0.7	7.9	351	334	17	5.1	32.4
16	外科	4 883	4 931	48	1.0	64.4	12	15	3	20.0	1.1
17	呼吸器外科	741	705	36	5.1	9.8	-	-	-	-	-
18	心臓血管外科	938	912	26	2.9	12.4	-	-	-	-	-
19	乳腺外科	399	321	78	24.3	5.3	-	-	-	-	-
20	気管食道外科	94	89	5	5.6	1.2	-	-	-	-	-
21	消化器外科 (胃腸外科)	1 078	1 008	70	6.9	14.2	1	1	-	-	0.1
22	泌尿器科	2 781	2 786	5	0.2	36.7	4	4	-	-	0.4
23	肛門外科	1 205	1 206	1	0.1	15.9	1	1	-	-	0.1
24	脳神経外科	2 490	2 482	8	0.3	32.8	4	4	-	-	0.4
25	整形外科	4 999	5 041	42	0.8	65.9	9	10	1	10.0	0.8
26	形成外科	1 127	1 121	6	0.5	14.9	-	-	-	-	-
27	美容外科	120	114	6	5.3	1.6	-	-	-	-	-
28	眼科	2 478	2 487	9	0.4	32.7	4	4	-	-	0.4
29	耳鼻いんこう科	2 000	2 007	7	0.3	26.4	4	4	-	-	0.4
30	小児外科	338	332	6	1.8	4.5	-	-	-	-	-
31	産婦人科	1 252	1 294	42	3.2	16.5	-	-	-	-	-
32	産科	180	180	-	-	2.4	-	-	-	-	-
33	婦人科	762	748	14	1.9	10.0	3	3	-	-	0.3
34	リハビリテーション科	5 045	4 998	47	0.9	66.5	50	49	1	2.0	4.6
35	放射線科	3 355	3 338	17	0.5	44.2	25	26	1	3.8	2.3
36	麻酔科	2 597	2 546	51	2.0	34.2	7	7	-	-	0.6
37	病理診断科	272	226	46	20.4	3.6	-	-	-	-	-
38	臨床検査科	134	116	18	15.5	1.8	-	-	-	-	-
39	救急科	288	247	41	16.6	3.8	-	-	-	-	-
40	歯科	1 084	1 094	10	0.9	14.3	195	195	-	-	18.0
41	矯正歯科	138	133	5	3.8	1.8	4	4	-	-	0.4
42	小児歯科	136	129	7	5.4	1.8	2	2	-	-	0.2
43	歯科口腔外科	829	816	13	1.6	10.9	5	5	-	-	0.5

注：心臓血管外科には循環器外科を含む。

2) 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

一般病院において「小児科」を標ぼうする施設は2,808施設(一般病院総数の37.0%)、「産婦人科」は1,252施設(同16.5%)、「産科」は180施設(同2.4%)となっている(表12)。

表12 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数

各年10月1日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設							
	一般病院		一般診療所		一般病院				一般診療所			
	小児科施設数	割合(%)	小児科施設数	割合(%)	産婦人科施設数	割合(%)	産科施設数	割合(%)	産婦人科施設数	割合(%)	産科施設数	割合(%)
平成20年(2008)	2 905	37.7	22 503	22.7	1 319	17.1	177	2.3	3 555	3.6	400	0.4
21('09)	2 853	37.3	1 294	16.9	180	2.4
22('10)	2 808	37.0	1 252	16.5	180	2.4

注:1)一般診療所の数値は静態調査年のみ把握している。
2)分娩を実施した施設数については、静態調査年のみ把握している。

(参考) 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする施設数の年次推移

各年10月1日現在

	小児科を標ぼうする施設				産婦人科、産科を標ぼうする施設							
	一般病院		一般診療所		一般病院				一般診療所			
	小児科施設数	割合(%)	小児科施設数	割合(%)	産婦人科施設数	割合(%)	産科施設数	割合(%)	産婦人科施設数	割合(%)	産科施設数	割合(%)
平成2年(1990)	4 119	45.7	27 747	34.3	2 189	24.3	270	3.0	5 388	6.7	604	0.7
3('91)	4 090	45.5	2 163	24.1	270	3.0
4('92)	4 021	45.3	2 117	23.8	285	3.2
5('93)	4 025	46.0	27 370	32.5	2 121	24.2	218	2.5	4 869	5.8	640	0.8
6('94)	3 938	45.6	2 061	23.9	220	2.5
7('95)	3 866	45.4	2 011	23.6	210	2.5
8('96)	3 844	45.6	27 095	30.8	1 996	23.7	152	1.8	4 225	4.8	929	1.1
9('97)	3 768	45.1	1 913	22.9	168	2.0
10('98)	3 720	45.0	1 832	22.2	200	2.4
11('99)	3 528	42.9	26 788	29.3	1 681	20.4	203	2.5	4 096	4.5	849	0.9
12(2000)	3 474	42.3	1 625	19.8	212	2.6
13('01)	3 433	42.0	1 590	19.5	213	2.6
14('02)	3 359	41.4	25 862	27.3	1 553	19.1	197	2.4	3 878	4.1	770	0.8
15('03)	3 284	40.8	1 524	18.9	191	2.4
16('04)	3 231	40.4	1 469	18.4	197	2.5
17('05)	3 154	39.7	25 318	26.0	1 423	17.9	193	2.4	3 622	3.7	759	0.8
18('06)	3 075	39.1	1 383	17.6	193	2.5
19('07)	3 015	38.7	1 344	17.3	195	2.5

注:平成20年4月1日医療法施行令の一部改正により、診療科目については、従来、省令に具体的名称を限定列挙して規定していた方式から、身体の部位や患者の疾患等、一定の性質を有する名称を診療科目とする方式に改められた。
この改正が影響しているところもあると考えられることから、平成19年までとの年次推移の単純比較は行わないこととし、参考表とした。

2 病床数

(1) 病床の種類別にみた病床数

医療施設の病床数をみると、全病床数は1,730,339床で、前年に比べ13,076床減少している。病院は1,593,354床で、前年に比べ8,122床減少しており、一般診療所は136,861床で、前年に比べ4,956床減少している。歯科診療所は124床で、前年に比べ2床増加している。

病院の病床を病床の種類別にみると、「一般病床」は903,621床(病院の全病床数の56.7%)で、前年に比べ2,780床減少、「精神病床」は346,715床(同21.8%)で1,406床減少、「療養病床」は332,986床(同20.9%)で3,287床減少している。

一般診療所の「療養病床」は15,078床で、前年に比べ1,398床減少している。(表13)

病院の病床数を年次推移でみると、平成4年(1,686,696床)をピークに年々減少している(図2)。

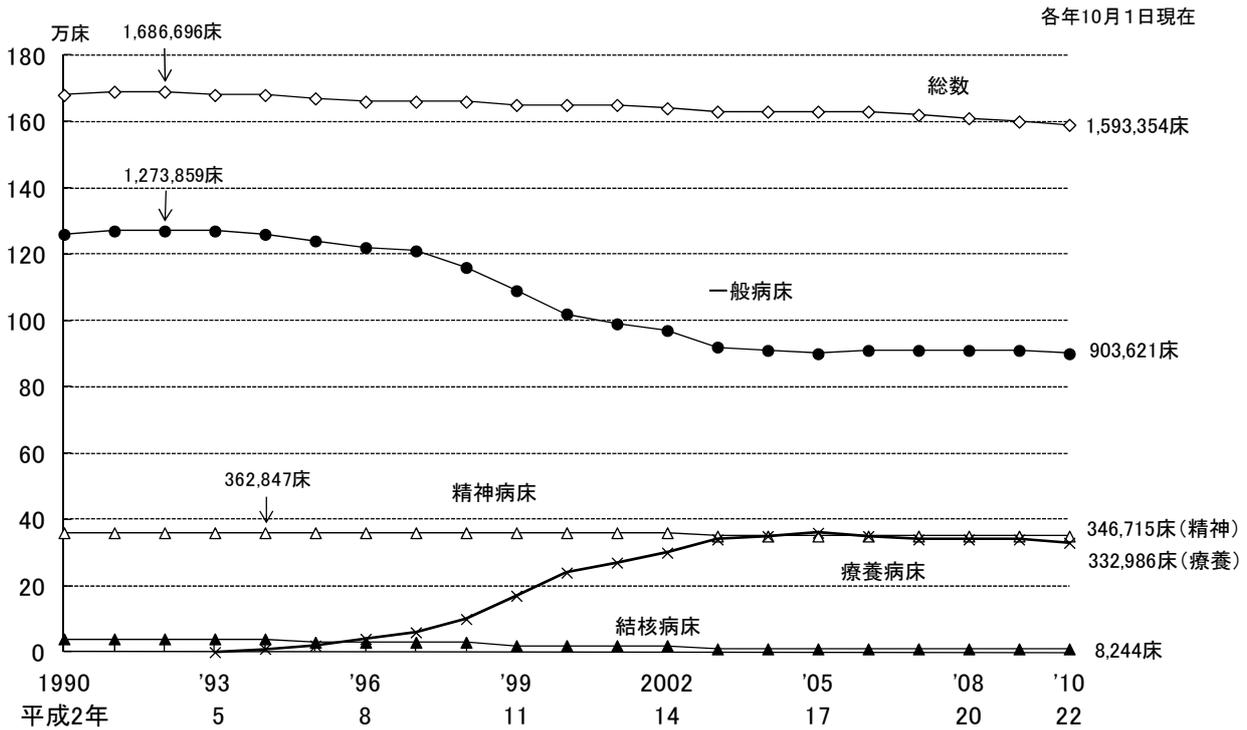
(参考)統計表1 施設の種類別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移

表13 病床の種類別にみた病床数

各年10月1日現在

	病床数		対前年		構成割合(%)	
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	増減数	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)
総数	1 730 339	1 743 415	13 076	0.8
病院	1 593 354	1 601 476	8 122	0.5	100.0	100.0
精神病床	346 715	348 121	1 406	0.4	21.8	21.7
精神科病院	257 715	258 318	603	0.2	16.2	16.1
一般病院	89 000	89 803	803	0.9	5.6	5.6
感染症病床	1 788	1 757	31	1.8	0.1	0.1
結核病床	8 244	8 924	680	7.6	0.5	0.6
結核療養所	93	93	-	-	0.0	0.0
一般病院	8 151	8 831	680	7.7	0.5	0.6
療養病床 (A)	332 986	336 273	3 287	1.0	20.9	21.0
一般病床	903 621	906 401	2 780	0.3	56.7	56.6
一般診療所	136 861	141 817	4 956	3.5	100.0	100.0
(再掲) 療養病床 (B)	15 078	16 476	1 398	8.5	11.0	11.6
歯科診療所	124	122	2	1.6
療養病床総数 (A)+(B)	348 064	352 749	4 685	1.3

図2 病床の種類別にみた病院病床数の年次推移



注:1) 「一般病床」は、平成2年～平成4年は「その他の病床」であり、平成5年～平成12年は「その他の病床」のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成13・14年は「一般病床」及び「経過的旧その他の病床(経過的旧療養型病床群を除く。)」である。
 2) 「療養病床」は、平成12年までは「療養型病床群」であり、平成13・14年は「療養病床」及び「経過的旧療養型病床群」である。

(2) 開設者別にみた病床数

病床数を開設者別にみると、「医療法人」が病院では852,022床(病院の全病床数の53.5%)、一般診療所では89,458床(有床の一般診療所の全病床数の65.4%)と最も多くなっている(表14)。

(参考) 統計表2 開設者別にみた病院数及び病院病床数の年次推移
 統計表5 開設者・病床の種類別にみた病床数

表14 開設者別にみた病床数

	病床数		対前年		構成割合(%)		1施設 当たり 病床数
	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	増減数	増減率 (%)	平成22年 (2010)	平成21年 (2009)	
病院	1 593 354	1 601 476	8 122	0.5	100.0	100.0	183.8
国	117 814	119 236	1 422	1.2	7.4	7.4	430.0
公的医療機関	334 031	338 080	4 049	1.2	21.0	21.1	261.4
社会保険関係団体	35 636	35 808	172	0.5	2.2	2.2	294.5
医療法人	852 022	851 275	747	0.1	53.5	53.2	149.0
個人	38 371	41 429	3 058	7.4	2.4	2.6	93.8
その他	215 480	215 648	168	0.1	13.5	13.5	248.0
一般診療所	136 861	141 817	4 956	3.5	100.0	100.0	12.9
国	2 274	2 288	14	0.6	1.7	1.6	10.0
公的医療機関	2 967	3 042	75	2.5	2.2	2.1	12.6
社会保険関係団体	30	30	-	-	0.0	0.0	6.0
医療法人	89 458	91 451	1 993	2.2	65.4	64.5	14.0
個人	40 504	43 407	2 903	6.7	29.6	30.6	11.1
その他	1 628	1 599	29	1.8	1.2	1.1	13.2

注：一般診療所の「1施設当たり病床数」は、有床診療所に対する数値である。

(3) 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

人口10万対病院病床数をみると、「全病床」は1,244.3床で、前年(1,256.0床)に比べ11.7床減少している。病床の種類別では、「精神病床」270.7床、「療養病床」260.0床、「一般病床」705.6床となっている。

都道府県別にみると、「全病床」は高知県(2,479.0床)、「精神病床」は鹿児島県(585.4床)、「療養病床」は高知県(914.6床)、「一般病床」は高知県(1,038.6床)が最も多くなっている。

また、それぞれ最も多い県と最も少ない県の比をみると、「全病床」は3.0倍、「精神病床」は3.8倍、「療養病床」は6.5倍、「一般病床」は2.1倍となっている。(図3、表15)

(参考) 統計表 1 施設の種別別にみた施設数・病床数及び人口10万対施設数・病床数の年次推移
 統計表 9 都道府県-20大都市・中核市(再掲)別にみた病床数及び人口10万対病床数

図3 都道府県別にみた人口10万対病院病床数

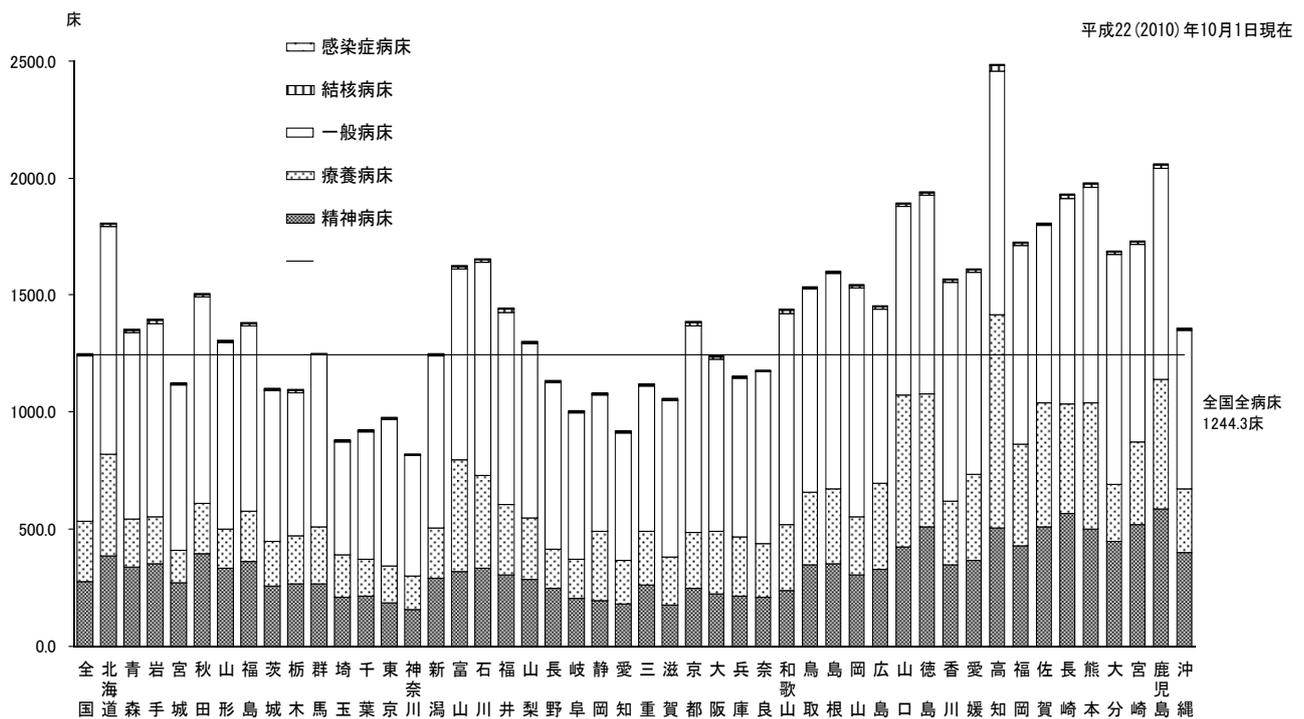


表 15 人口 10 万対病院病床数

平成22(2010)年10月1日現在

全 国	全病床		精神病床		感染症病床		結核病床		療養病床		一般病床	
	1 244.3		270.7		1.4		6.4		260.0		705.6	
多 い 県	高 知	2 479.0	鹿 児 島	585.4	島 根	4.2	高 知	24.1	高 知	914.6	高 知	1 038.6
	鹿 児 島	2 055.6	長 崎	563.9	大 分	3.3	和 歌 山	16.6	山 口	651.5	大 分	981.0
	熊 本	1 974.9	宮 崎	516.3	山 梨	3.2	福 井	14.4	徳 島	570.5	岡 山	975.6
	徳 島	1 936.0	佐 賀	508.7	岩 手	3.0	鹿 児 島	13.5	鹿 児 島	553.4	北 海 道	975.0
	長 崎	1 925.6	徳 島	506.4	秋 田	2.8	京 都	13.2	熊 本	540.7	香 川	936.3
：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：	：
少 な い 県	東 京	971.2	静 岡	189.8	千 葉	0.9	長 野	3.4	岐 阜	165.4	静 岡	584.6
	千 葉	917.5	東 京	184.4	大 阪	0.9	群 馬	3.4	千 葉	159.4	愛 知	545.8
	愛 知	912.5	愛 知	178.6	神 奈 川	0.8	三 重	3.2	東 京	155.4	千 葉	544.3
	埼 玉	872.7	滋 賀	171.4	愛 知	0.8	埼 玉	2.7	神 奈 川	143.3	神 奈 川	514.7
	神 奈 川	813.1	神 奈 川	152.4	埼 玉	0.4	神 奈 川	2.0	宮 城	140.1	埼 玉	484.3
(最大/最小)	3.0		3.8		10.0		11.8		6.5		2.1	

注：小数第 1 位が同数の場合は、小数第 2 位による。